

癌化学療法名 胃癌 ラムシルマブ(day1,15)+Weekly/パクリタキセル(day1,8,15)療法

実施部署	外来・入院	1クール日数	28day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	ラムシルマブ:サイラムザ	8mg/kg	div.(点滴静注)	day1,15
2	パクリタキセル:タキソール	80mg/m ²	div.(点滴静注)	day1,8,15
コメント	<p>・タキソール(パクリタキセル)投与30分前までに レスタミン錠(10mg) 5錠内服</p> <p>・PVCフリー輸液セット使用</p> <p>・サイラムザ投与によるinfusion reactionの発現確認のため、最初の2サイクルは60分の観察期間を必須。infusion reactionの発現がなければ3サイクル以降は省略可。</p> <p>・サイラムザの調製は生食のみ。フィルター(0.2又は0.22ミクロン)を使用し、使用したラインは生食でフラッシュすること。</p>			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① グラニセトロン1mg/バッグ + デキサート注 (開始時、レスタミン錠10mg 5錠内服)	div	15分
	② 生食20mL+ファモチジン注20mg	iv	
	③ サイラムザ注8mg/kg + 生食250mL (day 1, 15)	div	60分
	④ フラッシュ ; 生食100mL (day 1, 15)	div	* 60分or急速静注
	⑤ パクリタキセル80mg/m ² + 生食250mL (day1、8、15)	div	60分
	④生食50mL	フラッシュ	
<p>*サイラムザ投与によるinfusion reactionの発現確認のため、最初の2サイクルは60分の観察期間を必須。infusion reactionの発現がなければ3サイクル以降は省略可。</p>			